

発行: JVCシニアクラブ  
会長: 菅沼 喜久次

## ■ご挨拶

関東地方の梅雨明け宣言は例年よりも早めに行なわれましたが、その後はつきりしない空模様が続いていました。九州北部や中国地方では集中豪雨による土砂災害で高齢者の方々が何名も犠牲になるという痛ましい報道がありました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

私たち高齢者を取り巻く環境は、年金・医療・介護等社会保障制度の崩壊の危機に直面しております。昨年9月に国民の信任を得ずして、就任した麻生内閣は、早期に解散総選挙を行うべきとの、世論を無視してこれを引き伸ばしてきました。

衆議院は漸く7月21日に解散し、現在は8月30日の投票日を睨んで事実上の選挙戦の真っ最中であります。私たち高齢者の将来に亘っての生活の安定と、生き甲斐のある社会の実現を目指し、政権交代に向けて皆で力をあわせて取組んでいきましょう。

## ■支部活動報告

### 【東京支部・千葉支部】「最高裁判所・国会見学会」

6月15日(月)に「最高裁判所・国会見学会」を開催しました。今年5月から裁判員制度がスタートして、一般市民が司法の場に直接関わっていく事になりました。多くの人達の関心も高く、裁判所見学はちょっとしたブームとなっているようです。

当日は30名の方が参加して、裁判員制度の説明を受け、最高裁判所の大法廷などを見学しました。

引き続き参議院議員会館を訪問し、津田弥太郎参議院議員の活動報告を聞き、国会見学を行ないました。夕方からは議員会館地下食堂において懇親会を開催し、津田議員も参加されて親しく意見交換を行ないました。

今後、他支部の皆様にも同様の企画をご案内していきたいと思っています。



### 【茨城支部】「寿会・シニアクラブ合同ハイキング」

6月27日(土)にシニアクラブと寿会の共催で、岩間・愛宕山“天狗伝説を訪ねて”ハイキングを行ないました。どちらも会員増や活動PRという狙いで初参加2名を含め参加者は12名。梅雨の不安を吹き飛ばす猛暑の中、コースは農道から山道・急な石段など変化に富み、いい汗をかいて楽しい一日を過ごしました。

## 【茨城支部】「JAM 茨城シニアクラブ2009年度研修・交流会」

7月24日(金) JAM 茨城シニアクラブの研修会が開催されました。

最初に JAM 傘下のイトウ製菓第二工場(小美玉市)を見学。TBS が工場取材した際のビデオ放映や工場概要の紹介があり「クッキーとビスケットの違い」等の説明も受けました。

続いて会場をかすみがうら市の千代田健康センターに移して交流会を行ないました。参加者は全体で18人でした。



## ■トピックス【黒い太陽・真昼の夕暮れ】

7月22日(水)は日本で46年ぶりに観られる皆既日食の日でした。あいにくの空模様の中、テレビでは皆既日食が観測できるいくつかの地点をリレー中継で結びながらその模様を放映していました。

今世紀最長の6分半ほどの皆既日食を観測できると言われた鹿児島県トカラ列島の悪石島では丁度その時刻になる頃、強風と大雨にたたられてしまったようです。テルテル坊主をいくつも吊るしていた島の子供たちの期待はかなえられなかったようでしたが、あたりは真っ暗となり、鳥や虫たちの騒ぐ音を聴きながら、素晴らしい体験を味わうことができた事と思います。

首都圏では太陽が75%も欠ける部分日食でしたが、厚い雲の下でその様子がかげい知ることが出来ませんでした。皆様はいかがでしたでしょうか。



写真はシニアクラブ会員 宮田宏美氏から提供されたもので、左は昨年の皆既日食時の「黒い太陽」右は今年の皆既日食で「真昼の夕暮れ」の様子を写したものです。(いずれも中国で撮影)

## ■事務局から

シニアクラブの活動は8月1日から新年度(平成22年度)に入りました。シニアクラブの行事に参加される方は何度も来ていただけるのですが、一度も参加されていない方も多くいらっしゃいます。積極的にご参加を頂き、会員同士の交流を深めていただきたいと思います。(事務局長 田代 周)